

平成26年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 京都市上下水道局		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道部施設課 牛尾康二 TEL:075-672-7833 FAX:075-682-2715 E-Mail: ko.ushio@suido.city.kyoto.jp
代表者氏名 公営企業管理者上下水道局長 水田雅博		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 岡崎康平 E-Mail: ko.okazaki@suido.city.kyoto.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 岡崎康平 E-Mail: ko.okazaki@suido.city.kyoto.jp
部門名 行政広報部門	事例名 下水道PRポスター「京都を守る下水道 4,155km」の発行	
事例の概要(適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい) 直接目に触れる機会が少ない下水道をより多くの市民の皆様を知っていただくためのきっかけとなるよう、京都市上下水道局の若手職員有志によって平成22年に結成された「下水道事業PRプロジェクトチーム」が、写真撮影からデザインまでを自らで行い、現在工事中の七条東幹線公共下水道工事現場を題材にPRポスターを作成した。 本ポスターについては、上下水道局関係施設はもとより、市内各所に約7,000基設置している市政広報板や京都市営地下鉄全駅等で掲出している。 今後も、地下鉄の車両扉に貼る指詰め防止ステッカーや乗車券(プリペイドカード)等において、本ポスターのデザインを活用していく予定である。		
1 名称 京都を守る下水道 4,155km		
2 掲出期間 平成24年9月10日(月)から		
3 発行部数 11,400部		
4 仕様 B3判 カラー印刷		
5 掲出場所 京都市広報板(市内に約7,000基)京都市営地下鉄全駅、京都市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・総合支援学校、京都市役所、各区役所・支所、市内各図書館他		
エントリー事例の特徴 大雨からまちを守る雨水幹線内で撮影した写真を活用し、目に見えない地下で下水道が市民の皆様の命と暮らしを支えているということを改めて実感していただけるデザインとしている。また、職員が幹線の先を力強く見つめている姿から、上下水道局がこれからも京都のひととまちを守っていくこと、輝く京都の未来を見据えていることを表現している。更に、「京都を守る下水道 4,155km」のコピーを黄色で大きく配置することにより、地中に張り巡らされた下水道管が、快適で衛生的な暮らしと市民の皆様への安全・安心を支えていることを強くPRしている。		

平成26年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 京都市上下水道局		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道部施設課 牛尾康二 TEL:075-672-7833 FAX:075-682-2715 E-Mail: ko.ushio@suido.city.kyoto.jp
代表者氏名 公営企業管理者上下水道局長 水田雅博		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 岡崎康平 E-Mail: ko.okazaki@suido.city.kyoto.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 岡崎康平 E-Mail: ko.okazaki@suido.city.kyoto.jp
部門名 行政広報部門	事例名 下水道PRポスター「京都を守る下水道 160,000基マンホール」	
事例の概要(適宜、写真、図、記事の画像等挿入して下さい) 平成24年度に作成したPRポスターの第2弾として、平成25年度は、京都の街中と御所車をデザインしたマンホールに焦点を当てたポスターを作成した。今年度も、企画立案から「下水道事業PRプロジェクトチーム」が参加し、細部に渡るデザインまで自らで行った。 さらには、「これまでに無かった表現方法で下水道事業をPRする」という趣旨は同じであるが、デザインが大きく異なるもう1種類のPRポスターを作成し、昨年度を上回る印象を与えられるようにしている。 今年度も、上下水道局関係施設をはじめ、市内各所の市政広報板や京都市営地下鉄全駅等で掲出予定である。		
1 名称 京都を守る下水道 160,000基マンホール		
2 掲出期間 平成26年3月14日(金)から		
3 発行部数 12,000部		
4 仕様 B3判 カラー印刷		
5 掲出場所 京都市広報板(市内に約7,000基)京都市営地下鉄全駅、京都市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・総合支援学校、京都市役所、各区役所・支所、市内各図書館他		
エントリー事例の特徴 街中にいたるところに設置されているマンホールと京都らしい風情溢れる風景を合わせ、改めて自らの生活の中にある下水道をより身近なものとして感じていただけることを趣旨としている。昨年度は、地下の工事現場を題材にしており、今年度は地上の下水道施設(マンホール)とその数を明記することで新鮮な驚きを与えており、横長のポスターに縦文字で「京都を守る下水道」を大きく配し、デザイン面でも印象付けられるよう工夫している。		

平成26年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 京都市上下水道局		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道部施設課 牛尾康二 TEL:075-672-7833 FAX:075-682-2715 E-Mail: ko.ushio@suido.city.kyoto.jp
代表者氏名 公営企業管理者上下水道局長 水田雅博		(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称 担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 岡崎康平 E-Mail: ko.okazaki@suido.city.kyoto.jp
部門名 行政広報部門	事例名 下水道PRポスター「守る。 Protect our kyoto」の発行	
事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい） 「下水道事業PRプロジェクトチーム」が企画立案し作製したPRポスターの第2弾の2種類目である。1種類目はマンホールに焦点を当てた意匠であるが、本ポスターはチーム員である若手職員に焦点を当てている。 本ポスターについても上下水道局関係施設をはじめ、市内各所の市政広報板や京都市営地下鉄全駅等で掲出予定であり、さらには、これからの下水道界を担う学生をはじめ公務員を希望する学生に魅力ある京都市上下水道局となるよう全国の公務員予備校と大学コンソーシアムに加盟している市内の大学にも配布する。		
1 名称 守る。 Protect our kyoto		
2 掲出期間 平成26年6月から		
3 発行部数 2,000部		
4 仕様 B3判 カラー印刷		
5 掲出場所 大学コンソーシアム京都加盟大学・全国の公務員試験予備校・京都市営地下鉄全駅、京都市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・総合支援学校、京都市役所、各区役所・支所、市内各図書館他		
エントリー事例の特徴 平成24年度に作成したPRポスターをより発展させるために平成25年度は2種類を作製した。市民の皆様に対しては「下水道を身近に感じていただくこと」、市民の皆様と特に学生に対しては「下水道のイメージを改善し、そこで働きたいと思ってもらえること」とPRする切り口と対象を変えており、見せ方についてもフレーズや色調等、振り幅あるものにしていく。 また、ポスター掲出場所を公共施設関係に留まらず、公務員予備校や大学に送付することで多角的に展開している。		